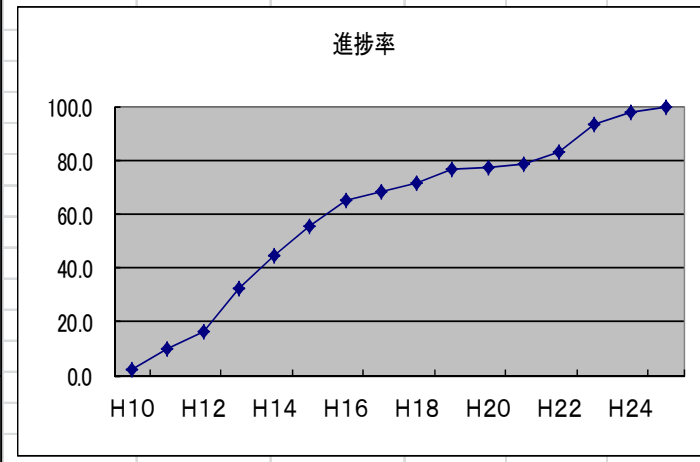


平成24年度再評価対象事業  
(対象：平成19年度再評価実施事業)

(再評価実施後、一定期間(5年)が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)

番号	項目	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	費用対効果の要因の変化	コスト削減や代替案等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業案)	
再評価時点 H19	再評価時点	一般県道江北芦刈線	本路線は、江北町佐留志の国道34号と小城市芦刈町三王崎の有明海沿岸道路芦刈IC(仮称)を結ぶ道路である。現道は人家が連担しているため、その現道拡幅による整備では、事業費が高むこと及び施工時の安全性確保の観点から、バイパスによる整備を計画している。 有明海沿岸道路と連携することにより佐賀県西部地域と佐賀市、佐賀空港連絡強化を図る。 また、混雑している国道34号から自動車交通の転換を進め、円滑化を図ることを目的としている。	全体事業費：116.1億円 工期：H10～H21 事業内容： 改良工 L=4,211m 舗装工 L=4,600m 橋梁 2橋(389m) 測定 1式 用地補償 1式 全体延長：L=4,600m	H18末進捗率：約74% (事業費ベース) (年平均進捗率8%) ○事業区間のうち、平成18年度末時点の進捗 ・江北町区間は、用地補償・改良工が完了している。 ・牛津町区間は、一部用地補償を残している。 ・芦刈町区間は、一部用地補償が残っているが、平成19年度に完了する予定。改良工事約70%完了	・交通量の増加 ○江北芦刈線 H9 1,631台/日(基準) H11 1,766台/日(1.08) H17 2,209台/日(1.35) H22 1,585台/日(0.97) ○国道34号(江北町宿) H9 16,925台/日(基準) H11 17,385台/日(1.03) H17 30,114台/日(1.78) H22 未調査(調査地変更)  有明海沿岸道路の整備により更なる交通量の増大が予想される。	事業採択時と比較して大きな要因の変化は見られない。 B/C = 2.4	(コスト削減) ・再生資材の利用促進を図っている。  ・工事で発生する残土を盛土等に流用する。  (代替案の検討) ・特になし	着手より10年経過のため再評価	継続  (理由) ・車両通行による危険な状況が解消されていないため、事業を継続し交通の円滑化及び自転車や歩行者の安全確保を図る。	
		現時点		一般県道江北芦刈線	同上	全体事業費：125.9億円 工期：H10～H25 事業内容： 改良工 L=4,211m 舗装工 L=4,600m 橋梁 2橋(389m) 測定 1式 用地補償 1式 全体延長：L=4,600m	H23末進捗率：約93% (事業費ベース) (年平均進捗率7%) ○事業区間のうち、平成23年度末時点の進捗 ・用地買収は全線において完了している。 ・江北町区間は、振動対策工を残している。 ・牛津町区間は、一部工事を残している。 ・芦刈町区間は、一部工事を残している。 改良工事約91%完了  H24年度末に暫定2車線で供用予定。	事業採択時と比較して大きな要因の変化は見られない。 B/C = 2.5	同上	再評価実施後5年が経過のため再評価	継続  (理由) ・車両通行による危険な状況が解消されていないため、事業を継続し交通の円滑化及び自転車や歩行者の安全確保を図る。
		理由等				<ul style="list-style-type: none"> <li>施工時の振動測定により一部基準値を超える値が測定されたことから、振動対策による工事費の増。</li> <li>事業損失補償費の見直しによる補償費の増。</li> <li>用地取得の遅れから4年延伸した。</li> </ul>	 <p>進捗率</p>	将来交通量増加に伴い若干のB/C増加となった。			